

## 【テーマ3】 より便利で効率的な手数料収納方法への移行

**めざす方向** 本年10月の大阪府証紙の廃止後、各手数料の特性に応じた府民にわかりやすく、より便利で効率的な収納方法へ円滑に移行できるよう取り組みます。

### より便利で効率的な手数料収納方法への移行

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H31.3月末時点）>
<p><b>■ 民間委託等による手数料収納体制の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>証紙廃止後の各手数料について新たな手数料収納方法及び収納体制の確定</li> <li>民間委託等による現金での手数料収納体制の整備</li> <li>手数料のコンビニ収納の導入</li> </ul> <p><b>■ 大阪府証紙の廃止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>売りさばき済証紙等の円滑な回収、代金の還付</li> </ul> <p><b>■ 府民等への制度改正の周知</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大阪府証紙の廃止等についての周知を徹底</li> </ul> <p><b>(スケジュール)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係部局への説明会（8月）</li> <li>別館、咲洲庁舎の手数料収納委託業者の選定（8月）、研修（8月～9月）</li> <li>手数料収納窓口の整備、POSレジの配備、コンビニ収納システムの開発・稼働テスト（9月まで）</li> <li>大阪府証紙の廃止（10月）</li> <li>府民等への証紙売りさばき代金の還付（通年）</li> <li>府民等への制度改正の周知（通年）</li> </ul>	<p><b>◇活動指標（アウトプット）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各手数料を徴収する関係部局（窓口担当課等）との調整、説明会（事務フローの確認）の開催</li> <li>大阪府庁（本館、別館、咲洲庁舎）に手数料収納窓口を整備</li> <li>別館、咲洲庁舎の手数料収納委託業者の選定、契約、研修の実施</li> <li>門真、光明池運転免許試験場、府内警察署（65署）へPOSレジを配備</li> <li>コンビニ収納システムの開発及び稼働テストの実施</li> <li>売りさばき済証紙や府内に供給している証紙の円滑・確実な回収、代金の還付方法・体制の整備</li> <li>証紙を保有する府民等や証紙売りさばき人（43団体）への周知</li> <li>府政だよりへの掲載、制度改正等のポスター作成・配付</li> </ul> <p><b>◇成果指標（アウトカム）</b> （定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各手数料の特性に応じた便利で効率的な収納方法への移行</li> </ul>	<p><b>○民間委託等による手数料収納体制の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各手数料を徴収する部局に対して、証紙廃止後の手数料の収納方法の詳細を確認する説明会を実施した。（8月23日、24日開催延べ120人参加）</li> <li>大阪府庁（本館、別館、咲洲庁舎）に手数料納付窓口を整備し、民間委託により運営を開始した。</li> <li>門真、光明池運転免許試験場、府内65の警察署及び府庁3庁舎に、延べ144台のPOSレジを配備した。</li> <li>コンビニ収納システムを開発し、全国の都道府県で初めて納付書を使用しない方法での手数料のコンビニ納付を導入した。（220手数料）</li> </ul> <p><b>○大阪府証紙の廃止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>売りさばき済証紙等の回収については、事務処理要領を改正し、警察本部や指定金融機関とも協力しながら、順次、証紙の回収や代金の還付を行った。</li> </ul> <p><b>○府民等への制度改正の周知</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>府の各拠点にポスターを掲示したほか、関係部局と連携して、府政だより、道頓堀の電光掲示板、府内各銭湯のテレビバナー・広告等の広報媒体を活用して、証紙の廃止等の周知を図った。</li> </ul>

			<p>○成果</p> <p>本年 10 月 1 日、大阪府証紙を廃止し、各手数料の特性に応じた便利で効率的な収納方法へ円滑に移行した。(都道府県で 3 例目)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・府民にとっては、証紙の事前購入や申請書等への貼付の手間が解消するとともに、新たにコンビニ納付が導入されたことにより、24 時間 365 日いつでも全国のコンビニ店舗で手数料を納付することが可能となった。</li><li>・府としては、証紙の印刷や供給、納付された証紙の集計などの人的作業による出納管理が解消されるとともに、POS レジの導入による手数料の集計作業の機械化や、手数料の現金収納を民間委託により各庁舎で集中して行うことで、効率的に事務処理ができるようになった。</li></ul>
--	--	--	---